AH システム

取扱い説明書

○この度は、ルイスポールセンの照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。

○電源の工事は専門の電気工事店におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

○万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

○電気工事店の方へ：
取付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

○お客様へ：
この説明書は必ず保管してください。

○本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。

AHシステムベーシック
（トリムリングのみ）



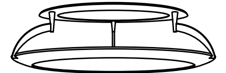
トリムリング：
ダイキャストアルミ

AHシステム300
＋曲面乳白ディスク



曲面乳白ディスク：
乳白クリスタルガラス

AHシステム360
＋曲面乳白リング



曲面乳白リング：
乳白クリスタルガラス

AHシステムベーシック
＋保護ガラス



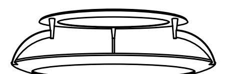
保護ガラス：
クリスタルガラス

AHシステム300
＋曲面アルミディスク



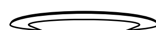
曲面アルミディスク：
ダイキャストアルミ

AHシステム360
＋曲面アルミリング



曲面アルミリング：
ダイキャストアルミ

AHシステムベーシック
＋曲面乳白リング



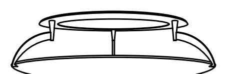
曲面乳白リング：
乳白クリスタルガラス

AHシステム300
＋白色コーン



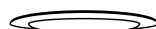
白色コーン：
乳白クリスタルガラス

AHシステム360
＋曲面乳白ディスク



曲面乳白ディスク：
乳白クリスタルガラス

AHシステムベーシック
＋曲面乳白ディスク



曲面乳白ディスク：
乳白クリスタルガラス

AHシステム300
＋アルミコーン



アルミコーン：
ダイキャストアルミ

AHシステム360
＋アルミウィング



アルミウィング：アルミ

ダイキャストアルミは、マットまたはポリッシュ仕上げとなります。

デザイン：アルフレッド・ホーマン

04／01

louis poulsen

ルイスポールセンジャパン株式会社

定格・仕様

FHT24W×1タイプ

電源電圧：交流 100/200/242V
周波数：50Hz/60Hz
入力電流：0.29A(100V)
0.15A(200V)
0.125A(242V)
消費電力：28W
適合ランプ：コンパクト形蛍光ランプ
FHT 24W×1

FHT24W×2タイプ

電源電圧：交流 100/200/242V
周波数：50Hz/60Hz
入力電流：0.57A(100V)
0.29A(200V)
0.24A(242V)
消費電力：56W
適合ランプ：コンパクト形蛍光ランプ
FHT 24W×2

FHT32W×1タイプ

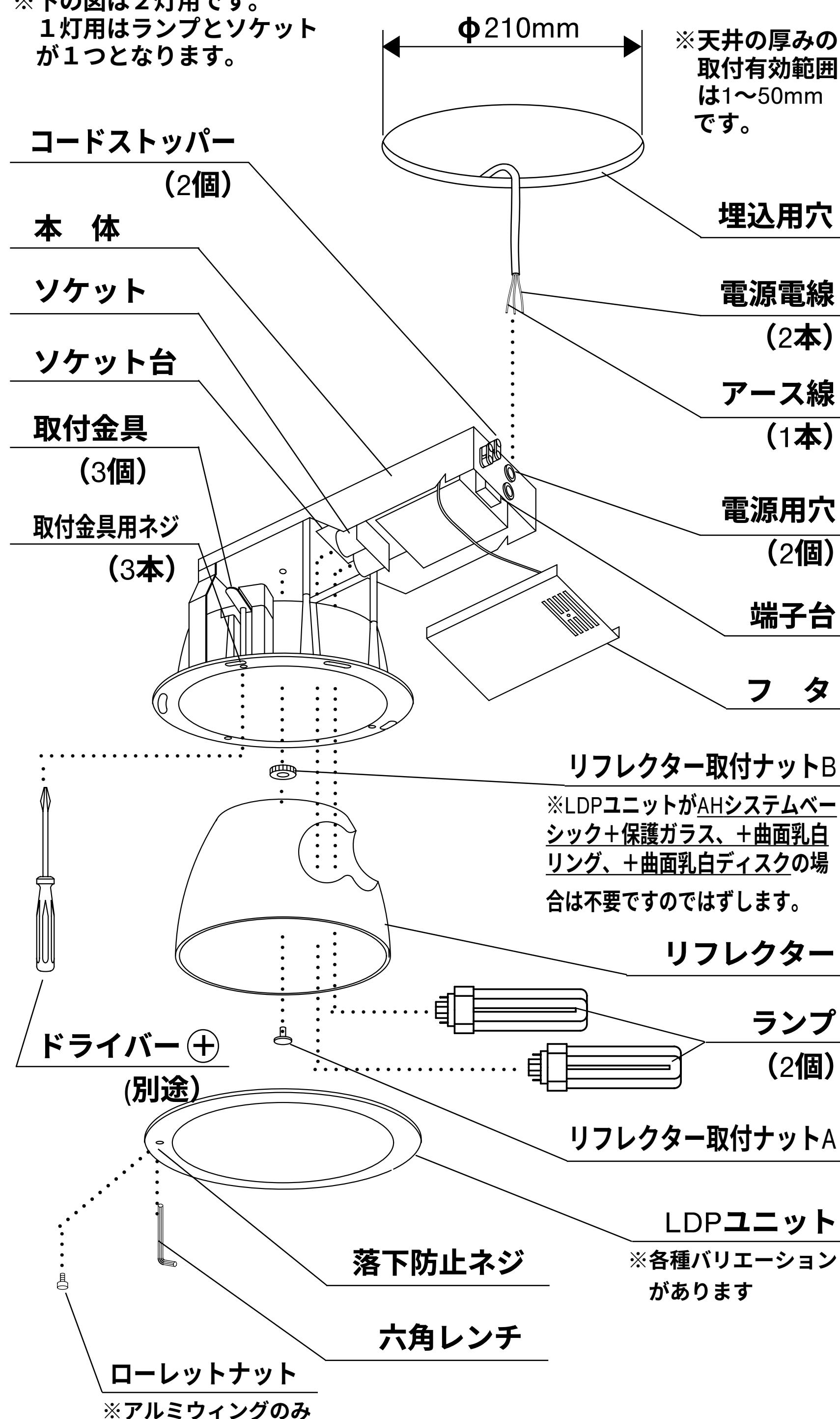
電源電圧：交流 100/200/242V
周波数：50Hz/60Hz
入力電流：0.36A(100V)
0.18A(200V)
0.15A(242V)
消費電力：35W
適合ランプ：コンパクト形蛍光ランプ
FHT 32W×1

FHT32W×2タイプ

電源電圧：交流 100/200/242V
周波数：50Hz/60Hz
入力電流：0.70A(100V)
0.35A(200V)
0.29A(242V)
消費電力：69W
適合ランプ：コンパクト形蛍光ランプ
FHT 32W×2

ソケット：GX24q-3
寸法：幅 382.5mm
高 158mm
本体質量：2.0kg (24W×1/32W×1)
2.1kg (24W×2/32W×2)
本体材質・仕上：
本体 … アルミ、ダイキャストアルミ、スチール
リフレクター … アルミ
マットまたはポリッシュ仕上
※ランプ別売
※ランプは三菱オスラム製、東芝製、松下製を指定

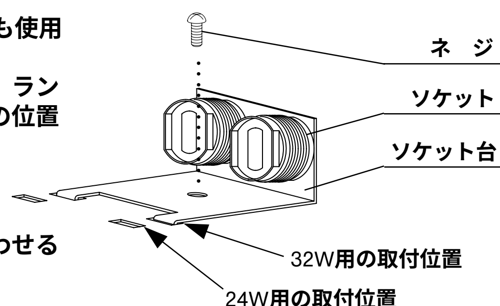
※下の図は２灯用です。
１灯用はランプとソケットが１つとなります。



▶ランプのワット数変更について

この器具は24W、32Wどちらも使用可能な安定器を使っています。
使用ランプを変更する場合は、ランプの長さに合わせてソケットの位置を変更してください。

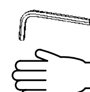
① ネジをはずす
② ソケット台の位置を合わせる
③ ネジをつける



付属品

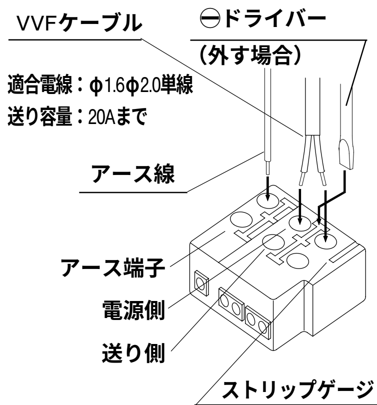
六角レンチ ×１（1.5mm）[LDPユニット箱に同梱] ……………

ビニール手袋 ×１[本体箱に同梱] ……………………………



取付順序

図1



電源電線をストリップゲージに合わせ12mm被覆を剥いてください。矢印の方向に止まるまでぐっと強く差し込んだあと引っ張ってみて抜けないことを確認してください。外すときは、解除釦を⊖ドライバー等で押し込みながら外してください。

図2

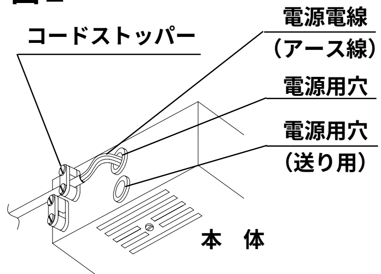


図3

①ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込んでください。
②軽く押し付けた状態でランプを少し回転させて取り付けてください。
（回転角度：約15°）
③取り外す場合は、軽く押し付けな取り付けと逆方向に回転させてください。

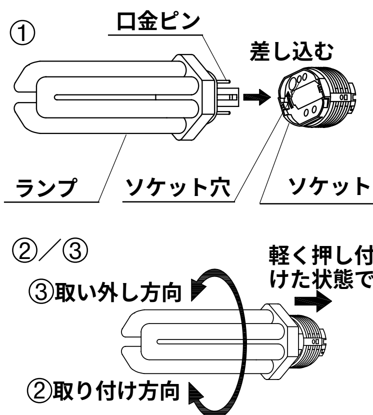
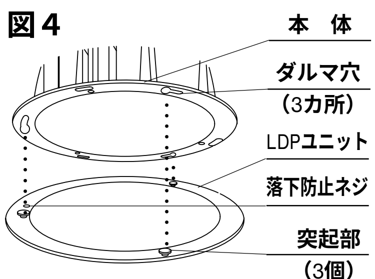


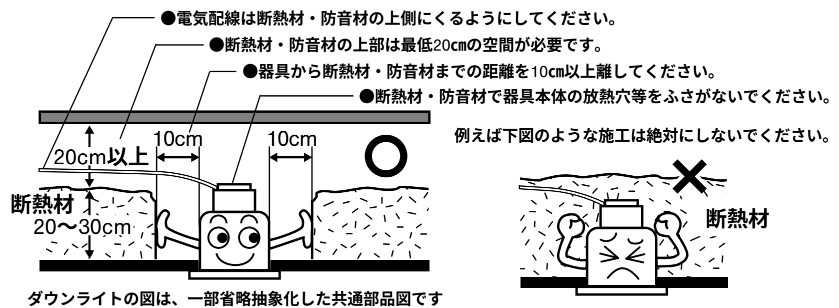
図4



- **本器具を取り付ける前に部品の不足やキズ、破損がないことを確認のうえお取り付けください。**

⚠警告　施工は取扱説明書にしたがい確実に行って下さい。
⚠警告　器具を改造しないでください。
⚠警告　断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
⚠警告　器具の取り付けは、取り付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。
⚠警告　天井埋込専用ですので、壁取り付けや天井直付け及び傾斜天井への取り付けはしないでください。落下・感電・火災の原因となります。
⚠警告　表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
⚠警告　工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
⚠注意　直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。
⚠注意　周囲温度は、5〜35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

⚠警告　▶断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について◀



1. 天井に埋込み用の丸穴を開けます

- 穴の直径210mmです。

2. 電源電線、アース線を端子台に接続します（図1参照）

- 本体からフタをはずしてから行ってください。作業後はしめてください。
- 電源ブッシュに穴を開け、電源電線（2本）とアース線（1本）を通してください。
- アース線をアース端子に取り付けます。100V時以外ではD種（第３種）接地工事が必要です。端子台の送り容量は20Aです。

⚠**警告**　電源電線は差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災の原因となります。

3. 電源電線をコードストッパーに取り付けます（図2参照）

4. 本体を天井に取り付けます

- LDPユニットの方向を統一させるため、ソケットが同一方向に向くように設置してください。
- 取付金具用ネジ（3本）をドライバー⊕で時計回りに回してください。取付金具が下がり天井を押さえ付けます。
- 取り外すにはドライバーを反時計回りに回してください。取付金具が上がり、はずすことができます。

※取り付けの有効範囲は1〜50mmです。

5. ランプをソケットにセットします（図3参照）

⚠警告　器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。火災の原因となることがあります。
⚠注意　ランプを確実に取り付けてください。落下の原因となります。
⚠注意　ガラス管を強くねじらないでください。割れる恐れがあります。
⚠注意　点灯中や消灯直後（約20分まで）はランプをさわらないでください。やけどの原因となります。

6. LDPユニットを本体に取り付けます（図4参照）

- LDPユニットの突起部（3個）を本体のダルマ穴に合わせ、時計回りに回してください。
- 付属の落下防止ネジをLDPユニットのネジ穴に合わせ、六角レンチでねじ込んでください。
- アルミウィングのみローレットネジがついていますので指でしめてください。
- その後、カバーを左右に軽くまわしてしっかり取付けられたかどうか確認をしてください。

照明器具のご使用についての安全上のご注意

⚠ 警　告

火災のおそれがあります

- 器具を布・紙等でおおったりしないでください。
- またカーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。
- 断熱材・防音材でおおわないでください。
- 器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります

- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

感電・火災のおそれがあります

- この器具は屋内専用で5〜35℃の範囲でご使用するよう設計されています。湿気の多い場所や水のかかる場所、温度の高い場所などには使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります

- ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

⚠ 注　意

- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 器具の下に温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6カ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみ、損傷、脱落がないかお調べください。
- 3〜5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）

お　願　い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

屋内用ダウンライト

ルイスポールセンジャパン株式会社

〒106-0032　東京都港区六本木 5-17-1　アクシスビル 3F

TEL　03-3586-5341　　FAX　03-3586-0478

※取付方法等、技術的内容に関しての
お問い合せ先
TEL　048-969-5288
平日 10:00〜12:00　13:00〜18:00
（土・日・祝日休み）

louis poulsen

HEAD OFFICE：

DENMARK
Louis Poulsen & Lighting A/S

FINLAND
Louis Poulsen OY

FRANCE
Louis Poulsen & Cie S.A.R.L.

GERMANY
Louis Poulsen & Co.GmbH

NETHERLAND
Louis Poulsen B.V.

NETHERLAND
Louis Poulsen Lighting A/S

SWEDEN
Louis Poulsen Lighting AB

SWITZERLAND
Louis Poulsen AG

UK
Louis Poulsen UK Ltd.

USA
Poulsen Lighting Inc.